

 みんなが安心して暮らせるまちに!

赤ちゃんボランティアスタート!
～多可高校にて～



ふくし ねっと 多可

発行日
平成19年7月1日
第10号



朗読ボランティアと
リスナーの交流会

発行／社会福祉法人多可町社会福祉協議会

- ◆ 本部・中支部地域福祉推進センター 〒679-1133 多可郡多可町中区糀屋434番地11 Tel. 32-3425 Fax. 32-4162
- ◆ 加美支部地域福祉推進センター 〒679-1327 多可郡多可町加美区市原41番地 Tel. 30-8151 Fax. 36-1099
- ◆ 八千代支部地域福祉推進センター 〒677-0121 多可郡多可町八千代区中野間131番地 Tel. 37-0360 Fax. 37-1547

平成18年度事業報告

「みんなが安心して暮らせるまちづくり」の
実現に向けさまざまな事業を展開しました。

☆在宅サービスの推進

ふれあい型給食サービス

延配食数……4,127食

ひとり暮らし高齢者とボランティアのつどい

開催回数 1回 参加者……91名

買い物ツアー

実施回数……28回 延参加者……88名

ふとん丸洗いサービス

実施回数 1回 利用者数……12名

一般・特定高齢者介護予防事業等への支援

……112回

福祉用具貸出事業

・介護用ベッド……4件 ・車イス……69件
・その他……6件

ふれあいいいきサロン事業

開催箇所……32箇所 延実施回数……120回

居場所づくり事業

指定団体……10団体

移送サービス事業

福祉車両貸出……延利用件数122件
ボランティア対応……延利用件数70件

外出支援サービス……延利用人数……2,158名

診療所送迎サービス

運行回数……294回 延利用者数……942名

生きがい活動支援通所事業

(ほっと、やすらぎ・春蘭荘デイ、ささゆりデイ)
開催数……294回 延利用人数……4,719名

福祉バス運営事業

延運行回数……140回

居宅介護事業

・軽度生活支援 延利用人数……88名
・訪問介護事業 利用者実人数……126名
派遣回数/日……46回
・訪問入浴事業 延利用人数……191名
・自立支援事業 延利用人数……99名
・障害者訪問入浴サービス事業
延利用人数……8名
・通所介護事業 延利用者数……6,303名
・居宅介護支援事業
延ケアプラン件数……1,347件

認知症対応型共同生活介護事業

延入居者数……2,354名(平均入居人数6.4名)

☆当事者組織化活動

- ・セルフヘルプグループ(同じような問題や課題を抱えている本人や家族が自発的に・自主的に集い活動しているグループ)の活動の支援を行いました。

自閉症児親の会への支援

- ・家族介護者交流事業・家族介護教室

介護者のつどい

開催回数……32回 延参加人数……478名

☆ネットワーク・システム化

- ・他機関との連携強化や、また情報交換などを行う会や会議に参加しました。

地域ケア・ケース検討会

参加回数……48回

☆善意銀行事業

預託件数 174件

・金銭預託……5,750,151円

☆福祉教育活動

- ・教育委員会、各学校、各施設と連携し、地域のボランティアや当事者の協力を得て、福祉体験にとどまらずに地域住民の参画による「総合的な学習」に協力しました。

実施回数……100回

☆地域福祉推進委員会

- ・住民サイドから支部内の地域福祉を推進していく“母体”として、生活課題や資源(ヒト・モノ・カネ・バショ・ジョウハウ・ツナガリ)を把握し、どのように解決・改善できるのかを考え、実践する機動的な会として設置しました。

3支部合同地域福祉推進委員会研修会1回

地域福祉推進委員会 開催回数……7回

宝塚市社協視察研修(八千代支部)

☆福祉調査情報活動

- ・福祉の啓発はもとより社協の役割を広く地域のみなさまに知っていただくとともに、地域住民との交流を目的に社協まつりや広報紙の発行を行いました。また、相談事業として民生委員・児童委員協議会と連携し活動しました。

社協まつり 10月28日開催

広報紙の発行「ふくしねっと多可」6回発行
心配ごと相談事業 開催数……54回

☆地域福祉推進計画の策定

社協が果たすべき役割の再認識、それに基づいた基本的な目標の設定、組織強化および地域福祉のビジョンを明確にするため各会議を開催しました。

- ・策定委員会………1回
- ・策定委員視察研修（香美町社協）
- ・職員ワーキング………4回

☆共同募金事業

赤い羽根共同募金 啓発チラシ全戸配布

赤い羽根共同募金 募金総額4,360,278円

歳末たすけあい募金 募金総額3,231,760円

☆福祉団体の育成指導

- ・各福祉団体の事務局として、団体の育成指導と支援に努めました。

☆組織強化

- ・理事会・評議員会を開催するとともに、社協の使命や目標を明確にし、職員の意識統一をはかりました。

理事会………6回 評議員会………4回

地域福祉部会………28回

☆ボランティア活動

- ・ボランティアの発掘とボランティアの資質向上をはかるために、活動別講座を開催しました。今年度は、ボランティア相互の連携と交流をはかり、地域の社会福祉の原動力となるボランティア連絡会を設立しました。

各種ボランティア教室、養成講座

2教室4講座開催 延参加数……488名

ボランティア研修会、講習会

2研修会1講習会 延参加者……236名

講演会、交流会その他

延参加者………244名

他機関、施設等へのボランティア派遣

回数………185回 延参加者……408名

ボランティア連絡会の発足

会員数………537名

(62グループ・個人会員)

☆福祉サービス利用援助事業

生活支援員延派遣回数………12回

☆資金貸付事業

相談件数……13件 現在の貸付件数……20件

平成18年度

資金収支決算報告

(自)平成18年4月1日

(至)平成19年3月31日

○経常活動による収支

(単位:円)

勘定科目		決算額
収入	会費収入	6,643,400
	寄付金収入	5,750,151
	経常経費補助金収入	69,851,500
	受託金収入	24,736,661
	事業収入	10,423,877
	貸付金事業収入	275,000
	共同募金配分金収入	6,028,760
	介護保険収入	140,666,356
	支援費制度居宅介護事業収入	4,408,294
	雑収入	1,974,922
	受取利息配分金収入	130,207
	会計単位間繰入金収入	1,267,950
	経理区分間繰入金収入	21,131,924
	経常収入計(A)	293,289,002

勘定科目		決算額
支出	人件費支出	178,247,909
	事務費支出	12,608,088
	事業費支出	47,179,323
	貸付事業等支出	210,000
	善意銀行払出金	4,940
	分担金支出	206,600
	助成金支出	1,458,005
	会計単位間繰入金支出	1,267,950
	経理区分間繰入金支出	21,131,924
	経常支出計(B)	262,314,739
	経常活動収支差額(C)=(A)-(B)	30,974,263
施設整備等収支差額(D)		△660,363
財務活動収支差額(E)		△5,890,780
当期収支差額(C)+(D)+(E)		24,423,120

ふれあい型

給食サービス



65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者世帯を対象に、1週間に1回、夕食を給食ボランティアが調理しています。

できあがったお弁当は、町内の小さなボランティア等が描いたチラシで包み、民生委員さんやボランティアが利用者宅に届けています。

今回は、お弁当の調理から利用者の手元に届くまでを紹介します。

今日は八千代区の花みずきグループのみなさんが調理をされていました。

「味はおまかせ！
盛りつけもうまくしないとね」



「へえ～こんな風にお弁当ができあがるんだ・・・」

この日のお弁当には中町南小学校2年生の子どもたちが描いてくれたチラシが添えられました。そして井上君と小西君が代表として民生委員さんと一緒に利用者さんの元へ届けてくれました。



**お弁当を届けていただく
民生委員さんからの声**

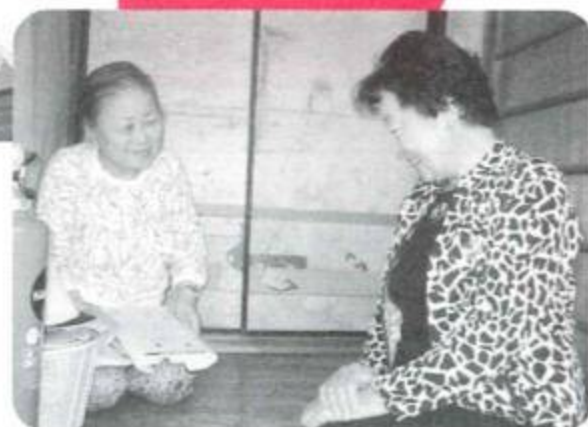
「お弁当を届けに行くと、
ついつい世間話に花が咲きます。」

「お弁当を届けられるから、
毎週利用者さんの安否確認ができていいです。」

「お弁当を見ながら、今日の献立の話をしていますよ。」



「お元気
ですか」



今日はありがとう！

「こんなかわいい子たちが来てくれてうれしいわ。おいしいお弁当を作ってもらってそのうえ子ども達からお手紙までいただいて。」

2人ともちょっぴり恥ずかしそうでしたが「またチラシを描きます！」と笑顔で話してくれました。

～お礼の手紙が届きました～

中区ふれあい給食の皆様
 今回5月10日 ふきのとうグループ様の
 給食を ごちそうになり 大変美味しく
 食事にとっても嬉しく おいしく頂き
 ました 次回も楽しみにお待ちしております
 おります おいそがい中ご苦労様
 です そしてなやひろばの
 陽菜ちゃん 3ヶ月の
 お絵かき ほんまに見せて頂きました

(保正)

利用者さんからの声

「いつも楽しみにしていますよ。」
 「今までのチラシを全部残してますよ。
 もったいないですもの。」
 「この間なんか、3歳の子どもさんが
 描いてくれた絵でした。かわいいねえ。」
 「最近はお弁当の新しいメニューも増えてとてもうれしいです」

お礼の手紙は
 学校にも届け
 られています

※町内の子育てひろばの親子や小学生や高校生が、
 チラシを描いています。
 1枚ずつ心を込めて描いてくれています。
 利用者みなさんどうぞ楽しみに！

特集

理事・評議員の交替がありました

理 事

藤井 正さん (八千代区)

よろしく
 お願いします

評 議 員

三村 萬造さん (中区)

藤本 恭弘さん (中区)

藤村 光男さん (加美区)

植山 八郎さん (八千代区)

多方 俊郎さん (八千代区)

桑村 安佳美さん (包括支援センター)

職員異動のお知らせ

みなさんこんにちは。町から派遣されました
 高田 茂幸です。

合併前、旧町時代に社協へ出向
 していたこともあり、「ただいま
 一帰ってきました」といった感じ
 です。当時と比べ様変わりしてい
 て戸惑うことばかりですが、皆さ
 んのご協力をいただき頑張ります
 のでよろしくお願いいたします。



☆子育て情報☆

な か よ し
 ひ ろ ば



開設場所 稲荷コミュニティセンター

開設曜日 毎週 火・水・金 曜日

開設時間 9:30～15:30

～子育て中のみなさん、あそびに来てね！～
 お子さんの都合のいい時間にお越し下さい。



広場の入り口が
 かわくなりました！

初めての方
 大歓迎です

心配ごと相談のお知らせ

民生委員・児童委員が相談に応じます。

・中 区
 午前9時～正午

アスパル

- ・7月5日(木) 芦田 守 小西京子
- ・7月19日(木) 岸本 東洋明 宮崎博行
- ・8月9日(木) 迎山 功 新田昌美
- ・8月16日(木) 古石 暁子 寺澤 兌

・加美区
 午前9時～正午

加美地域局

- ・7月10日(火) 本庄 勝 上郡浩一
- ・7月24日(火) 今中 照子 溝垣和子
- ・8月21日(火) 深田 一雄 久保田道子

・八千代区
 午後1時30分～3時30分

ささゆり
 ふれあいセンター

- ・7月11日(水) 橋尾 昌和 芝野和三
- ・8月1日(水) 数原 るり子 嶋田恵美子
- ・8月29日(水) 吉川 文男 森位晃三

センターだより



赤ちゃんボランティアスタート!

6月5日(火)、7組の乳幼児とお母さんが、多可高校の総合的な学習の「乳幼児との交流」の講師として、生徒たちと交流しました。普段出会う機会の少ない乳幼児とふれあい、お母さんの話を聞きながら子育ての楽しさや大変さを知り、命の大切さを学んでもらいたいと企画しました。

お母さんに
抱かれて
安心してる子

生徒たちに
抱かれて
泣き止める子

ハイハイして
喧しそうに
笑っている子

お兄ちゃんや
お姉ちゃんと
遊ぶ子



貴重なエコー写真に興味津々!!

子どもたちの日常の姿をそのまま見てもらい、だっこして子どもたちの肌のぬくもりを感じ取ってほしかったのです。多可高校の2年生のみなさん、緊張した時間だったかもしれませんが、また機会があれば出会いたいですね。

※ 毎年社協では、多可高校の「総合的な学習」の講師派遣や体験教室などに協力しています。乳幼児との交流は今年が初めての試みでしたが、次回に続けていきたいと思っています。

ボランティア連絡会からのお知らせコーナー

平成19年度多可町ボランティア連絡会の総会を5月11日(金)に八千代区のエーデルささゆり(チャペル)で開催し、総会終了後、引き続き『グラウンドゴルフ』を行いました。81名の参加者は、強風にも関わらず、終始笑い声が絶えませんでした。少し遅めの昼食をとり、ホールインワン6名と1位~3位までのグループに豪華賞品があたりました。皆様お疲れさまでした。



「今日は楽しかったわ。」「他の支部の人とも話ができたわ。」「今度は支部でもこんなことしたいわ。」との声があがり、今年度中に支部でも開催することが決まりました。皆様お楽しみにね!

手話サークル交流会

6月10日に手話サークルの交流会をしました。

午前中は、みんなでカレーライス作り、午後はグループに分かれて手話ゲームをし、楽しいひとときを過ごしました。

『聴覚障がい者の方々と一緒に何かをすることがあまりないので、今後もこういった機会をつくって欲しい』という声や『手話サークルの人たちだけでなく、地域の人たちも参加できる場がもっともっと増えたらいいなあ・・・』という意見もいただきました。





ボランティア

松井リサーチ(福祉学習)

テーマ：『やさしさ発見！多可のまち』

- 5月23日：多可町の福祉・ボランティアについて
春蘭弁当のチラシ作りについて
- 5月31日：給食サービス見学
ボランティアへのインタビュー
- 6月 6日：聴覚障がい者の生活
ジェスチャー
- 6月12日：手話（あいさつ・自己紹介・
手話ビンゴゲーム）



松井小学校の4年生が4回にわたって福祉学習をしました。

給食サービス見学後には地域で活躍されているボランティアの方にインタビューし、活動内容や活動中の気持ちについて聞きました。

また、聴覚に障がいのある藤本さんとも一緒に勉強しました。子どもたちが書いてくれた感想の中から一部を紹介します。

『手話体験をして』

木原たんぽぽ

私は、手話体験をして、耳の不自由な（聞こえにくい）人は、とてもたいへんだなあと思いました。人の話やいろいろな音などが聞こえにくくても、いろいろな所でいろいろな事をがんばっているんだなあと思いました。

藤本さんのおかげでたくさんの指文字などが覚えられてうれしかったです。もっと勉強して、たくさんの手話を覚えたいです。

朗読ボランティアとリスナーの交流会

6月20日に朗読ボランティアとリスナーのみなんで棒焼きパンを体験しました。お昼には自分たちで焼いたパンとサラダ、スープを食べながら普段テープを聞かれての感想やこんな情報がほしいという要望等、たくさんの貴重な意見を聞くことができました。

また、『今までは声を聞くだけで、どんな人か分からなかったけれど、会ってみてどんな人か知ることが出来た！！』『月1回こういう交流会があれば・・・』という声も。みんなで焼いて食べたパンの味は忘れられないものとなりました。



IN なか・やちよの森公園

ボランティア募集コーナー

このコーナーへの問い合わせは、
気軽に多可町ボランティアセンターへ

☎ 32-3425

調理・交流

場 所：小規模作業所（中区）
時 間：10時～13時
回 数：月1回か2ヶ月に1回程度
人 数：3～4名程度

見守り・話し相手

場 所：グループホーム等（中区）
時 間：1時間程度
回 数：月1～2回程度（不定期でも可）



善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、ありがとうございました。

平成19年4月1日～平成19年5月31日預かり分 合計 **498,809円**

● 中支部

預託日	団体・個人名	内 訳
4月 2日	開拓松葉園(奥中)	一般預託
4月 2日	人類愛善会(高岸)	一般預託
4月 5日	絵手紙講座(夜の部)	一般預託
4月 9日	カットイン/あきの素敵なお客様	一般預託
4月10日	生命の貯蓄体操西脇支部 笹倉	一般預託
4月17日	吉田幸路(岸上)	供養預託
4月20日	安平昌弘(岸上)	一般預託
5月 1日	開拓松葉園(奥中)	一般預託
5月 1日	人類愛善会(高岸)	一般預託
5月 7日	真鍋定明(奥中)	供養預託
5月 7日	カットイン/あきの素敵なお客様	一般預託
5月 7日	矢田部修治(天田)	供養預託
5月14日	生命の貯蓄体操西脇支部 金高	一般預託
5月24日	浦井和己(鍛冶屋)	一般預託

● 加美支部

預託日	団体・個人名	内 訳
5月 1日	細田 貴(的場)	供養預託
5月 1日	藤本修央	供養預託
5月 8日	山口義郎(丹治)	供養預託

● 八千代支部

預託日	団体・個人名	内 訳
4月16日	有田友和	供養預託
4月17日	数原 治(横屋)	供養預託
4月27日	森川賢志(中村)	供養預託
5月 9日	門脇一廣(中野間)	供養預託
5月 9日	上原ゆりの(大和)	供養預託
5月15日	市位和久(大屋)	供養預託
5月28日	市位良平(大屋)	供養預託

(敬省略)

社会福祉協議会では、みなさまからお寄せいただく善意銀行への預託金が、福祉活動をすすめる中で、大きな財源となっております。

多可町の 福祉指標

平成19年6月1日現在

区 名	人口	65歳以上人口	高齢化率	15歳以下人口	15歳以下人口率
中 区	11,449	2,885	25.20%	1,664	14.53%
加 美 区	7,218	1,995	27.64%	1,042	14.44%
八千代区	6,140	1,585	25.81%	936	15.24%
全 体	24,807	6,465	26.22%	3,642	14.74%

アンケートご協力 ありがとうございました！

社協では、第1次地域福祉推進計画の策定にあたり、地域のみなさまが日頃感じておられる課題や要望を把握し、今後の社協活動の取り組みに向けた基本資料とするため、アンケートを実施しました。ご協力いただいたたくさんの方々、どうもありがとうございました。

編集後記

梅雨・・・つゆ・・・水田に植わる早苗の、水面にいくつもの輪を描くのを見てると心がなごみます。

先日とてもすてきな「ことば」がラジオから流れているのを耳にしました。言葉を「ひらがな」で書くと、とても心がなごみます。また、読む時もそうです。だから私は「ひらがな」が大好きです・・・と。

「ひらがな」このことばが、今も私の心に残っています。

社協も合併を期に、地域の皆さまに「心がなごみ、ゆとりある生活」を感じていただけますよう、これからも各種の事業を進めてまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。